

創業350年 「真・辛口宣言！」  
菊正宗 酒ミュージアム「<sup>まちぐら</sup>街蔵」



東京のど真ん中に期間限定オープン！

菊正宗

2009年9月10日(木)～10月9日(金) 於:日比谷パティオ特設スペース

菊正宗酒造株式会社(神戸市東灘区)は2009年に創業350周年を迎えました。これを記念いたしまして、菊正宗の350年の歩みを振り返り、また皆様に「本物の辛口」を知っていただくために、2009年9月10日(木)から10月9日(金)の一ヶ月間、日比谷パティオ内にて、**菊正宗 酒ミュージアム「街蔵」(まちぐら)**をオープンいたします。

菊正宗 酒ミュージアム「街蔵」では、外観を菊正宗の蔵の世界観で装飾し、内部では、菊正宗伝統の酒蔵「嘉宝蔵」で、現在実際に行なわれている酒造りの過程を大型画面でご覧いただいたり、伝統的な昔ながらの道具や、現在もなお、実際に使用している酒造りの道具などの、選りすぐりの貴重な展示品を通して、東京の中心にいながらにして、菊正宗の酒造りの原点である「生酛(きもと)造り」を体感していただくことができます。

また、ミュージアムの中には、菊正宗のお酒、酒器などのお酒にまつわるグッズを販売するコーナーや、神戸の蔵より直送される、灘の酒蔵でしか味わえない生原酒や、「生酛(きもと)造り」による清酒 も楽しめる有料きき酒コーナー(時間限定)なども展開していきます。

菊正宗酒造では、創業350周年を機にもう一度原点に戻り、「本物の辛口」を追い求め、真にうまい辛口の酒をお届けすることを決意した「真・辛口宣言！」のもと、創業以来、代々継承する「生酛(きもと)造り」の製法を守り、あらゆる料理の味を引き立たせる「本流辛口」を、これからも造り続けていく所存です。

#### ■菊正宗 酒ミュージアム「街蔵」 概要

◆期間 : 2009年9月10日(木)～10月9日(金) 11:00～21:00 (有料きき酒 のみ 17:00～20:30)  
※営業時間は、変更になる場合があります。

※9月10日(木)は、オープン式典/関係者・メディア向けの内覧会あり

◆場所 : 日比谷パティオ (東京都千代田区有楽町1丁目4番1号)

◆主催 : 菊正宗酒造株式会社

◆開催内容:

- ①ミュージアム : 菊正宗「生酛(きもと)造り」の体感+菊正宗350年の歴史を紹介
- ・菊正宗伝統の酒蔵「嘉宝蔵」で現在実際に行なわれている酒造り映像放映(大型画面)
  - ・伝統的な昔ながらの酒造り道具の展示
  - ・「生酛(きもと)造り」「菊正宗の歴史」等のパネル、美人画ポスター 等の展示
- ②物販/きき酒コーナー: お酒にまつわるこだわりグッズの販売/灘の蔵直送のお酒の有料きき酒を実施
- ・物販コーナー 菊正宗のお酒、酒器などのお酒にまつわるグッズの販売
  - ・有料きき酒コーナー 神戸の蔵より直送される、灘の酒蔵でしか味わえない生原酒や「生酛(きもと)造り」による清酒の試飲 (17:00～20:30)

ご取材に関するお問い合わせは下記までお願い致します。  
菊正宗 酒ミュージアム「街蔵」PR事務局 (株)プラチナム 担当: 住川・宇塚  
Tel: 03-5572-6071 Fax: 03-5572-6075

## ■菊正宗 酒ミュージアム「街蔵」 イメージ



### 「生酏(きもと)造り」とは……

蒸米・麴・水を丹念にすりあわせる工程を経て、自然の乳酸菌の力を借りながら、手間と時間をかけ、力強い優良な酵母を育む、江戸時代から続く酒づくりの技法で、仕込みから熟成まで約3週間かかります。生酏特有のゴク味をもった、辛口酒がかもし出されます。「菊正宗」は、今なお丹波杜氏秘伝の「生酏(きもと)造り」を継承しています。

### ■菊正宗 酒ミュージアム「街蔵」のモチーフとなった菊正宗酒造記念館とは



神戸市東灘区にある「菊正宗酒造記念館」は、「酒造りの原点を知ること」をテーマに、酒造りの過程から用具類に至るまでの知識と現物とのふれあい、灘の酒を醸す技・水・米・風土、酒造りの情熱や伝統にまつわるこだわりを余すことなく知っていただくための空間です。その歴史は古く、は1659年(万治2)に神戸・御影の本嘉納家本宅屋敷内に建てられた酒蔵を、昭和35年に現在の地に移築し、酒造記念館として保存・一般開放していたものです。館内には、国指定・重要有形民俗文化財「灘の酒造用具」や所蔵する小道具類を展示していましたが、平成7年1月17日、旧酒造記念館は阪神淡路大震災によって倒壊。ただ、収蔵の酒造用具や小道具類は、ほとんどが無事、あるいは、修復可能な状態であり、全面建て替え工事の末、4年後の平成11年1月25日に復興オープンしました。

生まれ変わった記念館では、旧酒造記念館の柱や梁に使われていた、樹齢400年以上も経た柱や梁が随所に復活。来館者を酒造りの世界へとといざないます。350年以上変わることなく伝え継がれた「生酏(きもと)」への熱い思いを、心ゆくまで体感できるスペースとして今日でも親しまれている資料館です。今回お披露目となる菊正宗 酒ミュージアム「街蔵」では、ここに展示されている貴重な資料を期間限定で東京日比谷でご覧いただくことができます。

ご取材に関するお問い合わせは下記までお願い致します。  
菊正宗 酒ミュージアム「街蔵」PR事務局 (株)プラチナム 担当:住川・宇塚  
Tel: 03-5572-6071 Fax: 03-5572-6075